

平成23年度事業計画

東日本大震災を受けて設置した横浜市災害ボランティアセンター事業を重点的に行います。
「第3次3ヶ年基本方針(平成21年度～23年度)」に基づいた事業を行います。

【平成23年度実施事業】

1) 【重点】東日本大震災の被災地支援

- ① 横浜市内での支援事業として街頭募金活動を実施します。
- ② 被災地での支援事業として「横浜発ボランティアバス」事業を実施します。
- ③ 東日本大震災に関する研修会・連絡会を開催します。
- ④ 横浜市内のNPO法人等の広域活動団体や神奈川災害ボランティアネットワークとの連携を強化します。
- ⑤ ホームページを中心とした被災地に関する情報の収集・提供を行います。

2) 区災害ボランティアネットワーク(以下「区災ボラネット」)の支援

区災ボラネット未組織の区について、組織化のきっかけとなるような事業や情報提供等の支援をしていきます。

3) 災害情報等の収集・提供

- ① 災害に関する情報や各区災ボラネットの活動状況を常時収集、整理、提供します。
- ② 会報NEWSLETTER(ニューズレター)を年2回、各回2,500部発行します。

4) 各機関との連携強化

- ① 「横浜市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル(第1版)をもとに横浜市災害ボランティアセンターの設置・運営について、横浜市(消防局・市民局・健康福祉局)と引き続き協議を行います。
- ② 運営支援、情報提供等を通して、区災ボラネットや区社会福祉協議会と日頃からの連携を強化します。

5) 区ネットワークを含めた市災ボラネットの組織体制の強化

運営委員会において、市災ボラネットの組織体制について検討をすすめます。